

令和4年度 学校評価

本校では、毎年「赤十字看護専門学校における学校評価ガイドライン」に基づいた評価を実施しています。結果は下記の通りです。

「国際交流」の領域は、継続した課題となっておりますが、IT活用のための環境が整備されてきたことから、オンラインを活用した取り組みや海外での活動をしている講師や卒業生の協力を得て、国際交流につながる環境づくりを学生とともに模索していきたいと考えています。

引き続き感染予防に努めながら、安全な学校運営を目指してまいります。

評価領域	令和4年度	令和3年度
I 教育理念・教育目的・教育目標	4.0	4.0
II 学校運営	4.0	4.0
III 教育活動	4.0	4.0
IV 学修成果	4.0	4.0
V 学生支援	4.0	4.0
VI 教育環境	4.0	4.0
VII 学生の募集と受入れ	4.0	4.0
VIII 財務	4.0	4.0
IX 法令等の遵守	4.0	4.0
X 社会貢献・地域貢献	4.0	4.0
XI 国際交流	3.5	3.5
平均	3.95	3.95

4段階評価 4:できている 3:まあまあできている 2:あまりできていない 1:できていない

保護者の方々に学校関係者評価にご協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

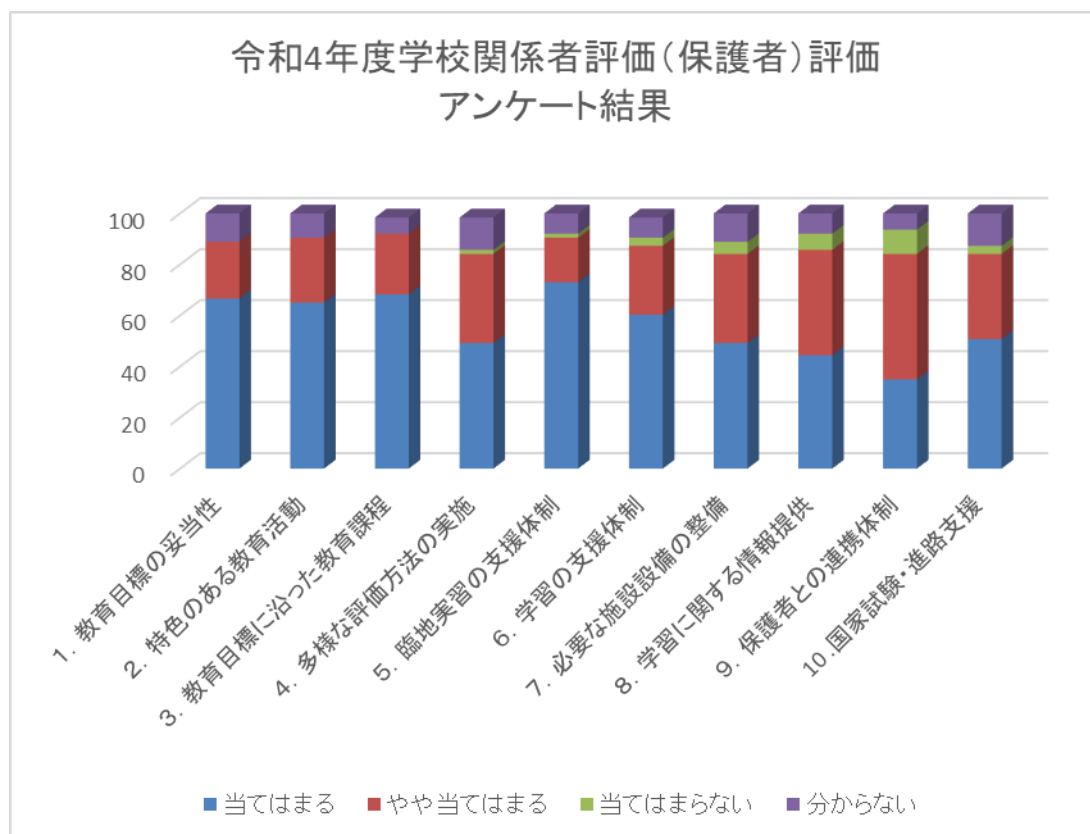
今年度の回収率は **56.8%**でした。

「当てはまる」「やや当てはまる」合わせて **90%**を超えている項目が「2. 特色のある教育活動」「3. 教育目標に沿った教育課程」「5. 臨地実習の支援体制」となっており、新カリキュラムなどの時代のニーズに合わせた教育実践に力を注いでいる点を理解していただけているようでした。

他の項目もすべてが「当てはまる」「やや当てはまる」合わせて **80%以上**となっていました。また、「9. 保護者との連携体制」は「当てはまる」が **34.9%**であり、引き続き緊急連絡ツールの「オクレンジャー」の活用や、ホームページの更新などでタイムリーな情報発信に努めてまいります。

今後の課題としては、安心安全な学校運営の継続、3年生の国家試験合格に向けての学習支援、1・2年生に対しては、感染症予防を継続しながら赤十字看護学生のボランティア活動の拡大と学校行事の再開、受験生確保等を考えています。

最後に、学校運営への励ましや臨地実習や学習支援において感謝のお言葉を多数いただきました。ありがとうございました。



【ご意見（抜粋）に関する回答】

1. 気象警報に対する対応について、もう少し早くしてほしい。遠方からの通学生への配慮をしてほしい。

⇒気象警報への対応ですが、始業の1時間30分前の午前7時15分に第1回の連絡を行うとしています。しかしながら遠方からの通学生や、実習中の場合は早い時間から登校しなければならない学生がおり、配慮が必要であると考えております。

学生心得7-5)に記載しておりますが、地域の状況や交通機関の運休等で登校できない場合、通学に危険が予測される場合には各自の判断で行動し、その旨を学校に連絡することとしております。また、遠方への実習など通常の登校場所とは違う場合には、グループごとに担当教員から個別にお知らせをするなどの対応もしていきますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

2. 卒業後の進路についての就職指導はどうなっていますか。

⇒本校の特長として京都第二赤十字病院からの講師による教育や実習指導の充実があげられます。

また、赤十字看護専門学校の使命は赤十字の看護実践者を育成することです。

本校の学生は、ほとんどが京都第二赤十字病院への就職志望と思うのですが、一方で、看護師としてのスタート地点である就職については、新人看護師に見られるリアリティショックの軽減のためにも、自らの意思を再確認して就職試験に臨んでほしいと考えております。そのためには、京都第二赤十字病院の看護の特長を理解し、急性期の看護実践の場を志望する理由を明確に持ってもらいたいと思います。実習では母体病院での看護の経験が多くなるため、客観的な視点をもち臨床看護への視野を広げる意味で、2年次の夏期休暇や3年次に上がる前の春期休暇などを利用して他の病院へのインターンシップや見学などをすすめることもあります。

ひとりひとりが自らの意思で、就職先を選択できるように環境を整えていきたいと考えております。

3年次は特に看護師になった後のキャリア形成をイメージできるように、卒後教育との関連性を踏まえての指導をすすめております。また、助産師を目指しての進学希望者には、受験への準備と履修計画などの指導もしてまいります。

進路に関する指導は、個々のペースや状況によって様々ですので、ご不明な点等ございましたら、担任や副学校長までお問い合わせください。

3. 学校での懇談か個人懇談会を開いてほしい。

⇒貴重なご意見をありがとうございます。コロナ禍により、各式典後の保護者会などゆつくりと懇談できる機会がとれずにおりました。感染症の状況を見ながら少しずつ従来の方法を再開していきたいと考えております。

学生と担任との定期的な個人面談は継続して実施しております。

個人懇談会については、学校からの必要時は個別にご連絡させていただき実施しております。

個人懇談会のご希望に応じて、個別に対応させていただきますので、必要時はお申し出ください(平日の9時~17時の間となります)。なお日程については、実習指導や講義のスケジュール上、急なご希望に沿えないこともございますのでご承知おきくださいますようお願いいたします。